第60回日本神経化学会大会

ランチョンセミナー（共催）

募集要項

第60回日本神経化学会大会

大会長　福永 浩司

（東北大学大学院・薬学研究科）

ご挨拶

謹 啓　時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。平素は格別のご厚誼にあずかり、厚く御礼申し上げます。

さて、第60回日本神経化学会大会が、平成29年9月7日（木）から9日（土）までの3日間、仙台国際センターを会場として開催されることとなり、現在、プログラム委員会を中心に鋭意準備を進めております。日本神経化学会は発足当初より、基礎脳研究者と精神科、神経内科を中心とした臨床系研究者が一同に会して討論する場を提供し、多くの研究成果を生み出して参りました。本大会は60周年という節目の年にあたり、日本神経化学会が築いてきた軌跡をたどり、次世代への足がかりにしたいと考えます。

メインテーマは「**神経・精神と化学の融合を目指して60年**」としました。臨床と基礎を結びつけることで、高次脳機能と疾患を物質レベルで追究し、トランスレーショナル研究につなげるユニークな学会です。発表時間も20分以上と時間をかけ、討論に重点を置いた学会として発展してきました。今回も学会の大きさを競うのではなく、徹底的に討論することで難治性高次脳機能障害のメカニズム解明と治療薬の開発に貢献したいと思います。

今回で60回を迎える日本神経化学会大会は、口演5会場・ポスター1会場を用意し、一般演題のほか、国際神経化学会の共催によるISNシンポジウム、理事会企画オープンシンポジウム、次世代シンポジウム、若手道場、ランチョンセミナー等の発表で構成されており、600人以上の参加者が見込まれております。理事会企画シンポジウムは会員以外の高校生や大学生を対象に公開で行い、脳科学の最先端の研究を紹介します。東北地区の高校生や大学生に脳科学への興味を深めてもらいたいと思います。

以上の準備運営には、会場設営費、運営費、人件費、海外招待者旅費等に多額の経費が必要となります。そのうち大部分は、参加登録費および展示会収入などにより賄いますが、諸企業からの浄財のご援助をもお願い申し上げなければならないのが実状でございます。

諸経費ご多端のおり、まことに恐縮ではございますが、本学会の成功と我が国の医学、神経化学、神経薬理学の発展のためにご援助を賜りたく、お願い申し上げる次第でございます。

何卒ご高配の程、お願い申し上げます。

謹 白

第60回日本神経化学会大会

大会長　福永 浩司

開催概要

1. 学会の名称：第60回日本神経化学会大会
2. 主催：東北大学大学院薬学研究科 福永 浩司
3. 会期：2017年9月7日（木）、8日（金）、9日（土）
4. 会場：仙台国際センター（会議棟・展示棟）
5. 開催計画の概要
	1. テーマ：「神経・精神と化学の融合を目指して60年」
	2. 日程表（予定）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 年月日 | 午前 | 午後 | 夜 |
| 2017年9月6日(水) |  | 理事会・サテライトシンポジウム |  |
| 2017年9月7日(木) | 会頭講演・特別講演・受賞講演・シンポジウム・一般口頭発表・ポスター発表・機器展示 | ランチョンセミナー・特別講演・受賞講演・シンポジウム・一般口頭発表・ポスター発表・機器展示 |  |
| 2017年9月8日(金) | 会頭講演・特別講演・受賞講演・シンポジウム・一般口頭発表・ポスター発表・機器展示 | ランチョンセミナー・特別講演・受賞講演・シンポジウム・一般口頭発表・ポスター発表・機器展示 | 懇親会 |
| 2017年9月9日(土) | 会頭講演・特別講演・受賞講演・シンポジウム・一般口頭発表・ポスター発表・機器展示 | ランチョンセミナー・特別講演・受賞講演・シンポジウム・一般口頭発表・ポスター発表・機器展示 |  |

* 1. 参加予定国：アメリカ合衆国、オランダ、フランス、中国、日本
	2. 参加予定人数：国内外600人
1. ランチョンセミナー（共催）募集要項
2. 募集内容

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 日程 | セミナー | 時間(予定) | 共催金(税込) | 席数(予定) | 募集数 |
| 9月7日(木) | ランチョンセミナー | 12:00~13:00 | \800,000- | 200席 | 1 |
| \700,000- | 150席 | 1 |
| \500,000- | 100席 | 2 |
| 9月8日(金) | ランチョンセミナー | 12:00~13:00 | \800,000- | 200席 | 1 |
| \700,000- | 150席 | 1 |
| \500,000- | 100席 | 2 |
| 9月9日(土) | ランチョンセミナー | 12:00~13:00 | \800,000- | 200席 | 1 |
| \700,000- | 150席 | 1 |
| \500,000- | 100席 | 2 |

※席数（予定）はシアター形式、セミナー枠は先着順にて承ります。

1. 共催費に含むもの

下記は共催費に含み、事務局にて手配をいたします。

* 1. セミナー会場使用料
	2. 控室使用料
	3. 音響設備費：マイクは座長用、講演者用、質疑応答用を予定しております。
	4. 映像機材費：液晶プロジェクター1式、発表用PC1台(Windows 7 Office 2010)、スクリーン1張、レーザーポインター1本、卓上ライト1個。

基本機材以外の機材・備品をご使用の場合は、別途事務局へご相談ください。

1. 付帯設備費：椅子・机・ステージ・照明など
2. 共催費に含まないもの

下記費用は共催費用に含まれず、各社でご負担となります。

1. 参加者昼食費
2. 講演者・座長の謝礼、交通費、宿泊費
3. 控室内での飲食費・機材費
4. 追加機材・看板装飾・当日運営要員
5. 案内パンフレット等の印刷制作物
6. 会場

具体的な会場につきましては、主催者にて決定の上、後日通知いたします。

1. 申し込み

申込書に必要事項をご記入の上、メールもしくはFAXにてお申し込み下さい。

事務局にて申込書を確認した後、ご担当者様にご連絡差し上げます。下記記載の口座にお振込みいただくようお願い申し上げます。

銀行名　：七十七銀行

支店名　：八幡町支店（店番号： 256）

口座種別：普通

口座番号：5006477

口座名義：第60回日本神経化学会大会 大会長 福永浩司

カナ名義：ダイ60カイニホンシンケイカガクカイタイカイ タイカイチョウ フクナガコウジ

申込期間：　2017年2月1日（水）～2017年8月31日（木）

　　　　　　※予定数に達し次第、繰り上げて受付を終了する場合があります。

1. プログラム編成

ご予定のテーマ、講演者、座長について、申込書へご記入の上お送りください。本年会組織委員会と貴社との合意の上、決定することといたします。

決定後、講演依頼状等は各社にてご手配下さいますよう、お願いいたします。

1. その他

お申込み頂いた企業様には、1枠につき、参加証(1名分)とプログラム集1冊を贈呈します。また、懇親会に招待(1名)させていただきます。

その他詳細につきましては、お申込み後、後日ご案内いたします。

1. ホームページにおける掲載について

本募集要項は、大会ホームページ上に掲載しております。詳細は、下記URLをご参照ください。

大会ホームページ：http://www.jsn2017.jp/

1. 事務局

第60回日本神経化学会大会 事務局

東北大学大学院薬学研究科・薬理学分野内

〒980-8578　仙台市青葉区荒巻字青葉6-3

電話：022-795-6838

FAX：022-795-6835

E-mail：secretariat@jsn2017.jp

第60回日本神経化学会大会

ランチョンセミナー（共催）申込書

提出期限：2017年8月31日（木）

申込先：第60回日本神経化学会大会 事務局

東北大学大学院薬学研究科・薬理学分野内

E-mail：secretariat@jsn2017.jp　/　FAX：022-795-6835

貴学会の趣旨に賛同し、下記の通りランチョンセミナーへの共催を申し込みます。

2017年　 月　 日（　 ）

|  |  |
| --- | --- |
| 貴社名（領収書宛名） | ふりがな |
|  |
| 所在地 | (〒　　　－　　　　) |
| 代表者名 | ふりがな |
|  |
| ご担当者名 | ふりがな | 部署名 |
| 印 |  |
| E-mail・電話・FAX | E-mail | TEL | FAX |
| 希望セミナー希望日程・枠へチェックをして下さい。 | 希望日程 | 希望枠 | 共催金(税込) | 席数(予定) | 募集数 |
| □ 9月7日(木)□ 9月8日(金)□ 9月9日(土) | □ | \800,000- | 200席 | 各日1 |
| □ | \700,000- | 150席 | 各日1 |
| □ | \500,000- | 100席 | 各日2 |
| プログラム内容（予定） | タイトル： |
| 座長名：ご所属： |
| 講演者名：ご所属： |

【個人情報の取り扱いについて】

ご記載いただきました個人情報は、日本神経化学会に関する各種ご連絡に限り使用します。

本人の承諾が無い限り第三者に開示することはございません。

事務局

記入欄